

平成31年4月12日
四国電力株式会社

伊方発電所3号機 小物物品搬出モニタの復旧について

2月26日10時46分、伊方発電所3号機原子炉補助建屋内の出入管理室^{※1}に設置している小物物品搬出モニタ^{※2}の管理区域側から発煙したことを確認しました。直ぐに発煙は止まっており、火災感知器は動作しておらず、炎も確認しておりません。その後、当該モニタ内部を確認したところ、基板の一部に変色があることを確認しました。

本事象によるプラントへの影響および環境への放射能の影響もありませんでした。

- ※1 管理区域を出入りする際に、衣服の着替えや、管理区域入退域処理（個人線量計の着用、作業件の確認、着用した衣服等の放射線量の測定等）を実施する場所。
- ※2 管理区域内に持ち込んだ手持ち物品（チェックシート、筆記用具等）を、持ち出す際に当該物品の放射線量を測定する装置。

（2月26日お知らせ済み）

調査の結果、小物物品搬出モニタ表示器基板内の電子部品から発煙したものであることを特定しました。

その後、異なる型式の表示器に交換したうえで、正常に動作することを確認し、本日9時30分、通常状態へ復旧しました。

以 上